

ve·loc·i·ty

— n. 速さ, 速力; 高速; [物] 速度.

用法: application velocity [Array] アプリケーションの高速化

Application Velocity

APV Series

アプリケーション・デリバリ・コントローラ
APV1200 / 2200 / 3200 / 5200



APVシリーズ—アプリケーション・デリバリ・コントローラは、エンタープライズ・アプリケーションやウェブサイトのアベイラビリティ、パフォーマンス、そしてセキュリティを大幅に向上させると同時に、企業イントラ・システム/データセンターの構成をシンプルにし、かつ、コストを削減します。

ウェブサーバやアプリケーションサーバのためのアプリケーション・デリバリ・コントローラ「Array APV」は、レイヤ2-7のローカル・ロードバランス、グローバル・ロードバランスとアプリケーション・アクセラレーション機能を含む、次世代のサーバロードバランシングやトラフィックマネジメントを提供し、必要とされるネットワーク機能を高度に統合した強力なシングル・ソリューション・システムを実現します。

■ アプリケーションを止めない高可用性プラットフォーム

- Array APVシリーズはL4-7ロードバランスに加え、L2ロードバランス、L3ロードバランス、リンク・ロードバランス、グローバル・ロードバランスのすべてを含む唯一のトラフィック・マネジメント・プラットフォームです。
- APVのキャッシュ、コンプレッション、TCPコネクション多重化は、Web2.0アプリケーションのような頻繁かつ小容量のデータ更新、ダイナミックコンテンツのアップデートを最適化するのに大変有効な機能です。
- さらに、APVシリーズはマイクロソフトExchangeサーバ、シェアポイント・ポータルサーバ、オフィス・コミュニケーションサーバ、IISサーバ、さらに、アパッチサーバ、BEA WebLogic、Oracle、SAP、IBM WebSphere、Squid、VoIP、DNS、FTP、RADIUS、SMTPS、IMAPS、POPS、TCPS、firewalls、アンチウィルス、その他ネットワーク・インフラストラクチャ・コンポーネントのアプリケーションの高速化と高可用性を実現します。

■ アプリケーションのための強固なセキュリティ

- Array APVシリーズはこのクラスで最高のSSL暗号処理パフォーマンスを有し、証明書認証とクライアント認証との最良の統合を提供します。バンキング、証券取引、あるいはEコマース・アプリケーション等に使用される場合にも、完成度の高い、柔軟性のあるルールセットは個人ベースのアクセス管理を安全・確実に実行します。
- APVプラットフォームは、強固な安全性を提供し、アプリケーションとサーバをDDoS、Syn-flood、tear drop、ping-of-death、Nimda、その他の外部からの攻撃からプロテクトします。アクセスコントロールリスト、ネットワークアドレス変換(NAT)、およびステートフル・パケットインスペクション機能が不正な、あるいは許可されていないアクセスからサーバやシステムを守ります。

■ アプリケーションを高速化するプラットフォーム

- Array APVシリーズは、幅広い種類のアプリケーション高速化を実現するため、複数の高速化技術と高度なTCP最適化技術を活用した、単なるロードバランス製品を越える製品です。APVのキャッシュおよびコンプレッション機能は、アプリケーション・アクセスをスピードアップするとともに、サーバのオーバーヘッドを低減します。
- ハードウェアSSL暗号化、ハードウェア圧縮、RAMベースのSpeedCache™およびTCPコネクション多重化が、高速かつ高効率なウェブベースコンテンツやアプリケーションのデリバリを実現します。SpeedCache™により、TCP/IPプロセッシングとHTTPパーシングの処理がすべての機能において共有され、他では決して得られないパフォーマンスを発揮します。

■ 劇的なROIを実現するグリーンプラットフォーム

- Array APVシリーズは、電力消費量と設置スペースを削減することで、IT設備の簡素化を可能にします。APVは他製品に比べ、電力消費量を60%節約し、必要サーバ数を40%削減します。さらに、ネットワーク帯域負荷を30%低減し、結果として、投資回収期間を6か月まで短縮することになります。

APVの利点

- 幅広い種類のアプリケーションの高速化を実現。管理コスト、電力消費量、設備スペースを削減
- 99.999%連続可用性ソリューションの提供
- SSLアクセラレーション、キャッシュ、コンプレッション、TCPコネクション多重化、ステートフルパケットインスペクションと、L2-L7のローカル・ロードバランス、グローバル・ロードバランスを統合したシングル・ソリューション
- レスポンスタイムを50%以上向上させ、ユーザ体感を劇的に高速化
- SSL処理、キャッシュ、コンプレッション、TCPコネクション多重化で、サーバ負荷を40%以上軽減
- 堅牢なプラットフォームで、パフォーマンスの劣化を伴わずに、外部の攻撃からアプリケーションを保護
- WebUI、CLIを用いたN+1クラスタリングの容易なコンフィグレーション設定とXML/RPC、SNMPでの運用管理

www.arraynetworks.co.jp

 **Array**
NETWORKS
Access. Security. Performance.

APV Series

■ アベイラビリティ

レイヤ7サーバロードバランス

- ・カスタマイズ可能なレイヤルールでトラフィックフローとパフォーマンスを最大化
- ・QoS
- ・URL
- ・Hostname
- ・Cookie
- ・SOAP
- ・Arbitrary Header
- ・Virtual ServiceごとのProxy Mode
- ・Session Initiation Protocol (SIP)
- ・Real-Time Streaming Protocol (RTSP)

レイヤ4サーバロードバランス

- ・インテリジェントルーティングがバランスング方式を最適化しパフォーマンスが向上
- ・TCP, TCPS, UDPのサポート
- ・Round Robin, Weighted Round Robin, Least Connections, Shortest Response, Persistence IP

グローバルサーバロードバランス

- ・世界中に分散されたアプリケーションのパフォーマンスを保障
- ・DNS DoS防御
- ・グローバルサイト/サービスセレクション
- ・最も近いサイトのパフォーマンス向上のためのProximityおよびIP Persistence
- ・マルチサイトSPX SSL VPNのためのローカルおよびグローバルバランスング

レイヤ2/3ロードバランス

- ・ファイアウォール
- ・Intrusion Prevention Systems (IPS) およびIntrusion Detection Systems (IDS)

リンクトラフィックシェーピング

- ・リンクロードバランス
- ・ダイナミックルーティング
- ・トラフィックシェーピングポリシー
- ・ヘルスチェック

クラスタリング

- ・クラスタサイズに関わらず、一カ所での集中マネージメント
- ・アクティブ/アクティブ、アクティブ/スタンバイ構成
- ・コンフィギュレーションの同期
- ・BEA WebLogic Clusterとの相互互換性
- ・アプリケーション固有ヘルスチェック
- ・Fast Failover — 2ノードクラスタ高速フェイルオーバー

■ パフォーマンス

SSLアクセラレーション

- ・HTTPS処理が最大90%高速化
- ・ハードウェアベースの高性能アクセラレーション
- ・HTTPS, NNTPS, SMTPS, POPS, IMAPS, LDAPS
- ・エンドツーエンドセキュリティを確保するインサイドSSL
- ・豊富な証明書管理機能

ハイパフォーマンスキャッシング

- ・メモリベースキャッシングがシークタイムを1,000倍以上高速化
- ・HTTP 1.1仕様に完全準拠

TCPアクセラレーション

- ・TCP処理の負荷を低減し、アプリケーションパフォーマンスが100倍以上向上
- ・コネクションマルチプレックス
- ・TCPバッファリング
- ・クライアントコネクションパースシステム
- ・IEEE 802.3ad リンクアグリゲーション

ダイナミックコンプレッション

- ・レスポンスタイムが平均75%低減
- ・インラインHTTP
- ・HTML, XML
- ・JavaScript
- ・Cascading Style Sheets
- ・Microsoftファイルフォーマット (DOC, XLS, PPT)
- ・PDF

■ セキュリティ

サーバセキュリティ

- ・プロキシベースファイアウォールがネットワーク攻撃を防御
- ・TCP Syn-flood防御
- ・Flash Event防御
- ・完全なDoS防御
- ・URLフィルタリング

ネットワークセキュリティ

- ・ステートフルパケットインスペクションファイアウォール
- ・パフォーマンスに影響を与えずに、1,000以上のACLルールを設定可能

ネットワークアドレス変換 (NAT)

- ・スタティックおよびポートベースの変換が柔軟性とスケーラビリティを提供

■ 操作性/管理機能

- ・セキュリティや柔軟性を犠牲にすることなく容易なインストールを可能とする、完全に集中化された管理ツールを提供
- ・業界標準のCLI
- ・セキュアなSSHリモートネットワーク管理
- ・一カ所でのクラスター管理
- ・セキュアなWebUIアクセス
- ・XML-RPCリモート管理サポート
- ・SNMP V2cおよびプライベートMIB
- ・Syslog (UDP, TCP)
- ・初期設定ウィザード
- ・アドミニストレータアカウント管理
- ・CLIコマンドベースモニタリング
- ・通知/アラートシステム(ページング付き)
- ・複数コンフィギュレーションサポート
- ・複数ユニットコンフィギュレーション同期サポート
- ・オンライントラブルシューティングサポート
- ・リアルタイムモニタリンググラフサポート
- ・ログメッセージマニュアル

APV1200



APV2200



APV3200



APV5200



	APV1200	APV2200	APV3200	APV5200	
HTTPリクエスト/秒	20,000	50,000	50,000	100,000	
SSLトランザクション/秒	3,000	4,400	10,000	20,000	
同時TCPセッション数(装置全体)	500,000	1,000,000	2,000,000	2,000,000	
性能	メモリ容量	1GB	2GB	4GB	
仕様	I/Oポート	標準: 4 10/100/1000	標準: 4 10/100/1000 オプション: 2 1000 Base-SX	標準: 4 10/100/1000 オプション: 4 10/100/1000 2 1000 Base-SX 2 10GB Eth Fiber	
	クラスタリング	2	32	32	
	筐体ラックマウント	1U	1U	1U	2U
	電源ユニット	1	1	1	2
製 品 仕 様	コンソール	DB-9 Serial			
	外形寸法 (WxDxH)	17" (W) x15" (D) x1.75" (H) (1U) / 432mm (幅) x381mm (奥行) x44mm (高さ)		17" (W) x21.5" (D) x3.5" (H) (2U) / 432mm (幅) x546mm (奥行) x88mm (高さ)	
	重量	14Lbs / 6.4kg		30Lbs / 13.7kg	
	動作温度	0°C~40°C			
	動作湿度	0%~90% 結露しないこと			
	電気仕様	100~240VAC 3-4A 47~63Hz 自動		100~240VAC 6A 47~63Hz 自動	
準拠	当製品は試験を受けた機器において、適用されるべき米国ならびに国際標準に準拠しています。ただし、準拠基準は当製品が弊社の推奨かつ参照されるべきドキュメントにしたがって使用している場合にすぎません。 IEC60950-1, LU/CSA60950-1, EN60950-1, ICES-003, EN55024, CISPR22, AS/NZS3548, FCC, 47FR part 15 ClassA, VCCI-A				
安全規格	CSA, C/US, CE, UL EMCテスト: Bay Area Compliance Laboratories Corporation, 1274 Avnilwood, Sunnyvale, CA 94089 CBLレポート発行: CSA International, 13799 Commerce Parkway, Richmond, BC, Canada				

© Copyright 2009 Array Networks, Inc. アレイ・ネットワークスおよびロゴマークは弊社の商標または登録商標です。その他は各社の商標または登録商標です。



■ 開発元



■ お問い合わせ

アレイネットワークス株式会社
 神奈川県横浜市市中区山下町80-3 横浜ディアタワー1015
 TEL: 045-664-6116 FAX: 045-664-6117
 URL: <http://www.arraynetworks.co.jp> Mail: sales-japan@arraynetworks.net

Access. Security. Performance.